

# “詩の朗読と音楽の夕べ”

1.17から3.11へ、語り継ぐ『明日への記憶』

1995.1.17は私たちにとって、永遠に特別の日です。

復興支援コンサート実行委員会では阪神・淡路大震災後、地震等の災害にまつわる詩を公募し、これを女優 竹下景子さんが朗読する「詩の朗読と音楽の夕べ」を継続して行い、2012年に17回目の1.17を迎えました。

しかし2011年3月に発生した東日本大震災を経て、この活動（竹下景子さんによる詩の朗読）は、3.11の地、仙台へと引き継がれ、今、東日本の復興に寄与する形で展開されるようになっていきます。

一方、私たちは、これまで寄せられた約2500編余りの詩の中から85編を選抜し、詩集『明日への記憶』として編纂し、全国の図書館等に寄贈する活動もしています。その後、多くの学校等で防災教育、こころの教育の教材として活用されるようになってきています。

私たちは、今、3.11への支援を継続するとともに、その原点でもある1.17の経験を引き続き発信していくことの大切さを感じています。そこで、全国から寄せられた貴重な「ことばの財産」を震災の教訓として、未来へ継承していくための催しを、阪神・淡路大震災18周年にも行うことにしました。

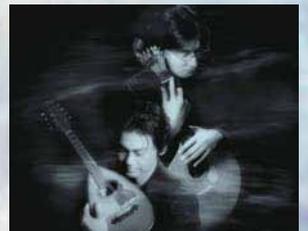
2013年の1.17に、詩の作者や心を共にする市民有志とともに、市民の手による「朗読と音楽の夕べ」を開催いたします。去る3.11に竹下景子さんとともに東北大学の舞台に立った“マリオネット”が、演奏を奏でます。ぜひ多くの方々と貴重な時間を共有できますことを願っています。

# 1.17.3.11

日時：2013年1月17日(木) 開演 7:00PM(約80分)



<p><b>会 場</b>：人と防災未来センター・東館1F『こころのシアター』  <small>・HAT神戸 / 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 ☎078-262-5050</small></p>
<p><b>入 場 料</b>：無 料</p>
<p><b>詩の朗読</b>：震災公募詩集『明日への記憶』より、          詩作者および市民有志による朗読7編</p>
<p><b>音 楽</b>：ポルトガルギターデュオ・マリオネット</p>
<p><b>参加方法</b>：電話かウェブサイトから事前ご予約ください。(定員100名・先着順)  <small>電話番号：090-1147-4298 ウェブサイトアドレス：www.geocities.jp/roudoku_117</small></p>



湯浅 隆(ポルトガルギター) 吉田剛士(マンドリン)  
 マリオネット(ポルトガルギター&マンドリン)  
 日本におけるポルトガルギターのバイオニア・湯浅隆とマンドリン奏者・吉田剛士によるアコースティックデュオ。独特のオリジナル音楽の創作を中心に、独特のオリジナル音楽の創作を中心に幅広い音楽活動を行う。

主催：復興支援コンサート実行委員会 共催：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

協賛： アートスペース高瀬舟(井上よう子展1/10～29「詩の朗読コンサート/26日」芦屋市岩園 Tel.0797-69-7337

# 1.17 3.11

1.17から3.11へ、語り継ぐ『明日への記憶』

## “ 詩の朗読と音楽の夕べ ”

日時：2013年1月17日(木) 開演 7:00PM(約80分)

会場：人と防災未来センター・東館 1F『こころのシアター』

● HAT 神戸 / 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 ☎078-262-5050

入場料：無料

～プログラム(予定)～

### ●「朗読する詩」と、朗読者

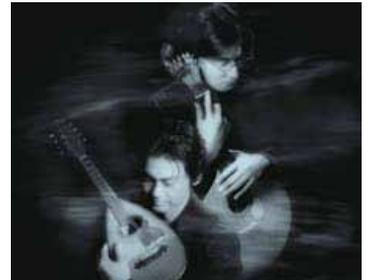
- 「お地蔵さん」 志田 徳子 …………… 新潟県より参加。魚沼で本場コシヒカリの生産農家を営む。中越地震の被災者としての一編。
- 「畜生」 栗木 宏美 …………… 愛知県より参加の障がい者。大震災を我がことに置き換えて詩作した一編。
- 「コスモス」 米田 実 …………… 西宮市より参加。阪神・淡路大震災の被災体験をもとに出版した詩集からの一編。語り部ボランティア。
- 「電話」 中永 公子 …………… 神戸市より参加。竹下景子さんが東日本大震災の被災地仙台で朗読した作品を再演。
- 「2台の幼稚園バス」 平石 裕一 …………… 東京都より参加。3.11の報道を通して感じたいたまれない想いを詩作した一編。

他 計7篇を予定

### ●音楽の演奏、ミニ・コンサート

アコースティック・デュオ マリオネット  
湯浅 隆(ポルトガルギター)  
吉田剛士(マンドリン)

ポルトガルギターとマンドリンが共奏する音色は、日本の私たちの心にもやさしく染み入る。我が国唯一のフアド専門ユニットとして評価が高く、映画やTVコマーシャル、舞台等のためのオリジナル曲は絶賛されている。前回2012年の3.11、仙台は東北大学の舞台でも竹下景子さんの朗読の伴奏を担当した。また全国から100名を越えるマンドリン奏者が集結して結成した“マリオネット・マンドリンオーケストラ”を編成・リードし、仙台で感動的な舞台を届けた。



### ●開催に寄せるメッセージ

竹下 景子 女優  
小林 郁雄 人と防災未来センター上級研究員

司会進行 岡 愛子 主催：復興支援コンサート実行委員会 (事務局長：田平純吉) 共催：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

### ～参加方法～

電話かウェブサイトから、事前予約をお願いします。(定員100名・先着順)  
参加希望者全員のお名前と返信ご連絡先を明記の上、以下の方法でお申し込みください。

電話 090-1147-4298 (復興支援コンサート実行委員会事務局)

ウェブサイト [www.geocities.jp/roudoku\\_117](http://www.geocities.jp/roudoku_117) (主催者サイト)

<http://hitobou.com/event/roudoku/> (催し案内サイト)

ウェブ申込みフォーム <http://hitobou.com/event/roudoku/form/index.html>

E-mail [roudoku117@gmail.com](mailto:roudoku117@gmail.com) (復興支援コンサート実行委員会事務局)

FAX 078-262-5509 (人と防災未来センター運営課内、担当：平林宛)

※お申し込みいただいた方には、後ほど事務局より受付の旨と当日の案内をご返信します。

※万が一、1週間経過しても返信がない場合は、確認のためご連絡ください。

※お申し込みは、前日1月16日までの受付とさせていただきます。

※会場定員を超えた場合は、ご参加いただけません。お早めのお申し込みをお願いいたします。

お問い合わせ：復興支援コンサート実行委員会(担当：川西)

芦屋市岩園町1-2-4 電話、e-mail等は上記参加希望連絡先と同様です。

### 参加お申し込み用紙

FAXの場合は、  
078-262-5509  
(担当：平林宛)

おなまえ \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

お電話 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

ご所属 \_\_\_\_\_

e-mail \_\_\_\_\_

※1枚につき一人ずつお申し込みください。(先着順)  
※受付結果は事務局より返信差し上げます。